

申告書の作成者が管理する任意の番号を記載。  
例：文書管理のために同申告書に割り当てる番号等

英語で作成する。

Declaration of Origin 原産品申告書  
(Regional Comprehensive Economic Partnership Agreement 地域的な包括的経済連携協定)

1. Unique reference number 固有の参照番号		2. Authorization code (in the case of approved exporter) 認定番号 (認定された輸出者の場合)			
3. Exporter's name, address (including country) and contact (phone or email address) 輸出者の氏名又は名称、住所 (国名を含む)、連絡先 (電話番号又は電子メールアドレス)					
4. Producer's name, address (including country) and contact (phone or email address), if known 生産者の氏名又は名称、住所 (国名を含む)、連絡先 (電話番号又は電子メールアドレス) (判明している場合)					
5. Importer's or consignee's name, address (including country) and contact (phone or email address) 輸入者又は荷受人の氏名又は名称、住所 (国名を含む)、連絡先 (電話番号又は電子メールアドレス)					
No.	6. Description of the goods, Invoice numbers and date of invoice 製品の品名、仕入書番号・日付	7. HS Code (6-digit level, HS2022) 関税分類番号 (6桁、HS2022)	8. Origin conferring criterion 原産性の基準	9. RCEP country of origin RCEP 原産国	10. Quantity and value (FOB) where RVC is applied 数量及び FOB 価額
<p>該当する原産性の基準のいずれかを記載。</p> <p>WO：完全生産品</p> <p>PE：原産材料のみから生産される製品</p> <p>CTC：品目別規則を満たす製品 (関税分類変更基準)</p> <p>RVC：品目別規則を満たす製品 (付加価値基準)</p> <p>CR：品目別規則を満たす製品 (加工工程基準 (化学反応))</p> <p>また、ACU (累積) 又は DMI (僅少の非原産材料) を適用する場合は、これらを併記する。</p>		<p>所有する情報に基づき、RCEP 原産国を決定し、記入する。</p> <p>情報不足により決定できない等の理由により、第2・6条6(a)又は第2・6条6(b)に該当する最高税率の締約国名を記載する場合は、それぞれ「*」(第2・6条6(a))又は「**」(第2・6条6(b))を付記する。</p>		<p>適用する原産性の基準が RVC である場合は、FOB 価額も記載する。</p>	
11. Remarks 備考 (他の特記事項)					
12. Information on original Proof of Origin (in the case of a back to back Declaration of Origin) 最初の原産地証明に関する地申告の場合)					

判明していない場合は、  
"NOT AVAILABLE"と記載。

連続する原産地証明の場合は、当初の原産地証明の参照番号、発給年月日、発給国、RCEP 原産国、(該当する場合) 認定輸出者の認定番号を記載する。

日本への輸入の場合は記載不要

13. The undersigned hereby certifies that the above details and statements are correct and that the goods specified in this Declaration of Origin meet all the relevant requirements of Chapter 3 (Rules of Origin) in the Regional Comprehensive Economic Partnership Agreement. These goods are exported from \_\_\_\_\_ (exporting country) to \_\_\_\_\_ (importing country).

私は、上記の情報が正確であること及びこの申告に記載された製品が地域的な包括的経済連携協定第3章(原産地規則)に定める全ての関連する要件を満たしていることを証明します。これらの製品は(輸出締約国)から(輸入締約国)に向けて輸出されます。

Date of Declaration 作成年月日：

Name of the certifying person 作成者の氏名又は名称：

Name of the agent of the certifying person 代理人の氏名又は名称：

Address of the agent of the certifying person 代理人の住所：

Signature 作成者の署名 (日本への輸入の場合には不要)：

日本への輸入の場合には作成者の署名は不要。

The certifying person (  Approved exporter,  Exporter,  Producer,  Importer )

本原産品申告書の作成者 認定された輸出者 輸出者 生産者 輸入者